

特 許 協 力 条 約

発信人 日本国特許庁（国際予備審査機関）

出願人代理人

臼井 伸一

様

あて名

〒 100-0005

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号  
富士ビル602号室

PCT

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）の  
送付の通知書

（法施行規則第57条）  
〔PCT規則71.1〕



発送日  
（日.月.年）

14.12.2004

出願人又は代理人  
の書類記号

CFO17627WO

重要な通知

国際出願番号

PCT/JPO3/12979

国際出願日

（日.月.年）09.10.2003

優先日

（日.月.年）10.10.2002

出願人（氏名又は名称）  
キャノン株式会社

1. 国際予備審査機関は、この国際出願に関して特許性に関する国際予備報告及び付属書類が作成されている場合には、それらをこの送付書とともに送付することを、出願人に通知する。
2. 国際予備報告及び付属書類が作成されている場合には、すべての選択官庁に通知するために、それらの写しを国際事務局に送付する。
3. 選択官庁から要求があったときは、国際事務局は国際予備報告（付属書類を除く）の英語の翻訳文を作成し、それをその選択官庁に送付する。
4. 注 意

出願人は、各選択官庁に対し優先日から30月以内に（官庁によってはもっと遅く）所定の手続（翻訳文の提出及び国内手数料の支払い）をしなければならない（PCT39条（1））（様式PCT/IB/301とともに国際事務局から送付された注を参照）。

国際出願の翻訳文が選択官庁に提出された場合には、その翻訳文は、国際予備審査報告の付属書類の翻訳文を含まなければならない。この翻訳文を作成し、関係する選択官庁に直接送付するのは出願人の責任である。

選択官庁が適用する期間及び要件の詳細については、PCT出願人の手引き第II巻を参照すること。

出願人はPCT第33条(5)に注意する。すなわち、PCT第33条(2)から(4)までに規定する新規性、進歩性及び産業上利用可能性の基準は国際予備審査にのみ用いるものであり、締約国は、請求の範囲に記載されている発明が自国において特許を受けることができる発明であるかどうかを決定するに当たっては、追加の又は異なる基準を適用することができる（PCT第27条(5)も併せて参照）。そのような追加の基準は、例えば、実施可能要件や特許請求の範囲の明確性又は裏付け要件を、特許要件から免除することを含む。

名称及びあて名

日本国特許庁（IPEA/JP）  
郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

権限のある職員

特 許 庁 長 官

5X

3047

電話番号 03-3581-1101 内線 3596

様式PCT/IPEA/416（2004年1月）

（添付用紙の注意書きを参照）

PCT

REC'D 16 DEC 2004

WIPO

PCT

## 特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）

（法第12条、法施行規則第56条）  
〔PCT36条及びPCT規則70〕

出願人又は代理人 書類記号 CFO17627WO	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP03/12979	国際出願日 (日.月.年) 09.10.2003	優先日 (日.月.年) 10.10.2002
国際特許分類 (IPC) Int. C17 H04L12/64, H04L12/56, H04M11/00		
出願人 (氏名又は名称) キャノン株式会社		

1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。  
法施行規則第57条（PCT36条）の規定に従い送付する。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。
3. この報告には次の附属物件も添付されている。
- a ☒ 附属書類は全部で 5 ページである。
- ☒ 補正されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面の用紙（PCT規則70.16及び実施細則第607号参照）
- ☐ 第I欄4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙
- b ☐ 電子媒体は全部で \_\_\_\_\_ (電子媒体の種類、数を示す)。  
配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。（実施細則第802号参照）
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。
- ☒ 第I欄 国際予備審査報告の基礎
- ☐ 第II欄 優先権
- ☐ 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
- ☐ 第IV欄 発明の単一性の欠如
- ☒ 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- ☐ 第VI欄 ある種の引用文献
- ☐ 第VII欄 国際出願の不備
- ☐ 第VIII欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 05.04.2004	国際予備審査報告を作成した日 17.11.2004	
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 玉木 宏治 電話番号 03-3581-1101 内線 3596	5X 3047

様式PCT/IPEA/409 (表紙) (2004年1月)

BEST AVAILABLE COPY

## 第I欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

☐ この報告は、\_\_\_\_\_語による翻訳文を基礎とした。

それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。

- ☐ PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査  
☐ PCT規則12.4にいう国際公開  
☐ PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)

☐ 出願時の国際出願書類

☒ 明細書

第 1-40	ページ、	出願時に提出されたもの
第 _____	ページ*	付けで国際予備審査機関が受理したもの
第 _____	ページ*	付けで国際予備審査機関が受理したもの

☒ 請求の範囲

第 4-6, 10-12, 16-18, 21, 22	項、	出願時に提出されたもの
第 _____	項*	PCT1.9条の規定に基づき補正されたもの
第 1, 7, 13, 19	項*	19.10.2004 付けで国際予備審査機関が受理したもの
第 23-26	項*	09.07.2004 付けで国際予備審査機関が受理したもの

☒ 図面

第 1-16	<del>ページ</del> /図、	出願時に提出されたもの
第 _____	ページ/図*	付けで国際予備審査機関が受理したもの
第 _____	ページ/図*	付けで国際予備審査機関が受理したもの

☐ 配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. ☒ 補正により、下記の書類が削除された。

<input type="checkbox"/> 明細書	第 _____	ページ
<input checked="" type="checkbox"/> 請求の範囲	第 2, 3, 8, 9, 14, 15, 20	項
<input type="checkbox"/> 図面	第 _____	ページ/図
<input type="checkbox"/> 配列表(具体的に記載すること)	_____	
<input type="checkbox"/> 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)	_____	

4. ☐ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c))

<input type="checkbox"/> 明細書	第 _____	ページ
<input type="checkbox"/> 請求の範囲	第 _____	項
<input type="checkbox"/> 図面	第 _____	ページ/図
<input type="checkbox"/> 配列表(具体的に記載すること)	_____	
<input type="checkbox"/> 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)	_____	

\* 4. に該当する場合、その用紙に“superseded”と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

## 1. 見解

新規性(N)

請求の範囲 1, 4-7, 10-13, 16-18

請求の範囲 19, 21-26

有  
無

進歩性(I S)

請求の範囲

請求の範囲 1, 4-7, 10-13, 16-19, 21-26

有  
無

産業上の利用可能性(I A)

請求の範囲 1, 4-7, 10-13, 16-19, 21-26

請求の範囲

有  
無

## 2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

文献1: JP 2001-16328 A (コンバース ネットワーク  
システムズ, インク.) 2001. 01. 19  
第0027段落から第0031段落

文献2: JP 2001-160866 A (三菱電機株式会社)  
2001. 06. 12  
第0066段落から第0072段落, 第7図

・請求の範囲 1, 4, 5, 7, 10, 11, 13, 16, 17

上記文献1には、相手先の電話番号を入力することで、相手先のIPアドレスを取得し、当該取得した相手先のIPアドレスに基づいて、相手先とインターネットを介してファクシミリ通信を行うことが記載されている。

上記文献1には、インターネットを介した通信が不可能な場合に、公衆回線網を介して通信するとは明記されていないが、上記文献2には、インターネットを介した通話が不可能である場合に、公衆回線網を介して通話することが記載されている。

上記文献1に記載のファクシミリ通信も上記文献2に記載の通話も、いずれもインターネットや公衆回線網を利用して通信を行うものであるから、上記文献1に記載された発明に、上記文献2に記載された技術的事項を適用して、インターネットを介したファクシミリ通信が不可能な場合に、公衆回線網を介したファクシミリ通信に切りかえるように構成することは当該技術分野の専門家であれば容易に成し得たことである。

そして、相手先のIPアドレスをSIPサーバに問い合わせることはIP電話システムにおいて、一般的に行われていることである。

また、相手先とファクシミリデータの通信を行う際に、周知のファイル送受信プロトコルを用いて通信するように構成することは当該技術分野の専門家であれば容易に成し得たことである。

・請求の範囲 6, 12, 18

IPアドレスを取得する際や、相手先と通信を行う際に、どのようなプロトコルを用いるかは、当該技術分野の専門化であれば適宜決定できた設計的事項であり、周知のUDPやTCPを用いることに、格別な困難性は認められない。

## 補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

## 第 V.2 欄の続き

## ・請求の範囲 19, 21-26

上記文献1には、送信側がIPアドレスを取得してファクシミリ送信を行うと、受信側において、すぐに呼び出しに応答しファクシミリを受取ること、すなわち、自動的にファクシミリを受信すること記載がされている（上記文献1の特に第0031段落などを参照）。

データ受信装置側の通信装置が、データ送信側の通信装置に対して、HTTPに基づいてデータ送信要求を行い、当該データ送信要求に応答して、データ送信側の通信装置がデータを送信することは、インターネットにおいて一般的に行われていることであり、文献1に記載された発明において、例えば、発呼側がデータ受信装置として機能し、IPアドレス取得後に、ファクシミリ通信に代えて、HTTPにのデータ送信要求を行うことでHTTPによる通信を行うように構成することに格別の困難性は認められない。

## 請 求 の 範 囲

1. (補正後) IP通信手段を有するとともに、電話番号により識別される相手局との間で通信データを送受信する通信装置において、

相手局の電話番号に基づき、SIPプロキシサーバから相手局のIPアドレスを取得するIPアドレス取得手段と、

回線交換網上でファクシミリ通信を実行するファクシミリ通信手段と、

所定のファイル送受信プロトコルに基づくIP網上の通信データ送受信が可能な場合は、IPアドレス取得手段がIPアドレスを取得したことに応じて、取得した相手局のIPアドレスを用いて当該相手局との間で所定のファイル送受信プロトコルに基づきIP網上で画像データの送受信を開始し、前記所定のファイル送受信プロトコルに基づくIP网上的通信データ送受信が不可能な場合は、アナログ通信手段にIP網上にアナログ通信路を確立させ、確立されたアナログ通信路を介して、前記ファクシミリ通信手段に画像データの送受信を開始させる制御手段を有することを特徴とする通信装置。

2.

3. (削除)

4. 前記IPアドレス取得手段は、相手局の電話番号を解析することにより、相手局との間でVoIP網経由の通信を行なえるか否かを判定し、VoIP網経由の通信を行なえる場合に前記の所定のサーバからの相手局のIPアドレスの取得を試み、取得した相手局のIPアドレスを用いて前記制御手段が当該相手局との間で所定のファイル送受信プロトコルに基づきIP網上で通信データを送受信することを特徴とする請求項1に記載の通信装置。

5. 前記IP通信手段、および前記アナログ通信手段は、ADSL回線をスプリッタにより周波数分割した帯域をそれぞれデジタル通信およびアナログ通信に使用するADSLゲートウェイから構成されることを特徴とする請求項3に記載の通信装置。

6. 前記制御手段は、所定のUDPプロトコルを用いて、前記相手局の電話番号に基づき所定のサーバから相手局のIPアドレスを取得し、さらに所定のTCPプロトコルに基づき、取得した相手局のIPアドレスを用いて当該相手局との間で通信データを送受信するよう制御することを特徴とする請求項1に記載の通信装置。

7. (補正後) IP通信手段を有するとともに、電話番号により識別される相手局との間で通信データを送受信する通信装置の制御方法において、

相手局の電話番号に基づき、SIPプロキシサーバから相手局のIPアドレスを取得し、所定のファイル送受信プロトコルに基づくIP網上の通信データ送受信が可能な場合は、IPアドレスを取得したことに応じて、取得した相手局のIPアドレスを用いて当該相手局との間で所定のファイル送受信プロトコルに基づきIP網上で画像データの送受信を開始し、前記所定のファイル送受信プロトコルに基づくIP网上的通信データ送受信が不可能な場合は、IP網上にアナログ通信路を確立させ、確立されたアナログ通信路を介して、ファクシミリ通信により画像データの送受信を開始することを特徴とする通信装置の制御方法。

8.

9. (削除)

10. 相手局の電話番号を解析することにより、相手局との間でVoIP網経由の通信を行なえるか否かを判定し、VoIP網経由の通信を行なえる場合に前記の所定のサーバからの相手局のIPアドレスの取得を試み、取得した相手局のIPアドレスを用いて当該相手局との間で所定のファイル送受信プロトコルに基づきIP網上で通信データを送受信することを特徴とする請求項7に記載の通信装置の制御方法。

11. ADSL回線をスプリッタにより周波数分割した帯域をそれぞれデジタル通信およびアナログ通信に使用するADSLゲートウェイを用いて、前記IP网上的通信データの送受信および前記アナログ通信路上の通信データの

送受信を行なうことを特徴とする請求項 9 に記載の通信装置の制御方法。

12. 所定のUDPプロトコルを用いて、前記相手局の電話番号に基づき所定のサーバから相手局のIPアドレスを取得し、さらに所定のTCPプロトコルに基づき、取得した相手局のIPアドレスを用いて当該相手局との間で通信データを送受信することを特徴とする請求項 7 に記載の通信装置の制御方法。

13. (補正後) IP通信手段を有するとともに、電話番号により識別される相手局との間で通信データを送受信する通信装置の制御プログラムにおいて、

相手局の電話番号に基づき、SIPプロキシサーバから相手局のIPアドレスを取得し、所定のファイル送受信プロトコルに基づくIP網上の通信データ送受信が可能な場合は、IPアドレスを取得したことに応じて、取得した相手局のIPアドレスを用いて当該相手局との間で所定のファイル送受信プロトコルに基づきIP網上で画像データの送受信を開始し、前記所定のファイル送受信プロトコルに基づくIP网上的通信データ送受信が不可能な場合は、IP網上にアナログ通信路を確立させ、確立されたアナログ通信路を介して、ファクシミリ通信により画像データの送受信を開始する制御過程を含むことを特徴とする通信装置の制御プログラム。

14.

15. (削除)

16. 相手局の電話番号を解析することにより、相手局との間でVoIP網経由の通信を行なえるか否かを判定し、VoIP網経由の通信を行なえる場合に前記の所定のサーバからの相手局のIPアドレスの取得を試み、取得した相手局のIPアドレスを用いて当該相手局との間で所定のファイル送受信プロトコルに基づきIP網上で通信データを送受信するための制御過程を含むことを特徴とする請求項 13 に記載の通信装置の制御プログラム。

17. ADSL回線をスプリッタにより周波数分割した帯域をそれぞれデジタル通信およびアナログ通信に使用するADSLゲートウェイを用いて、前記IP网上的通信データの送受信および前記アナログ通信路上の通信データの



送受信を行なうための制御過程を含むことを特徴とする請求項 15 に記載の通信装置の制御プログラム。

18. 所定のUDPプロトコルを用いて、前記相手局の電話番号に基づき所定のサーバから相手局のIPアドレスを取得し、さらに所定のTCPプロトコルに基づき、取得した相手局のIPアドレスを用いて当該相手局との間で通信データを送受信するための制御過程を含むことを特徴とする請求項 13 に記載の通信装置の制御プログラム。

19. (補正後) 電話番号により識別される通信装置間でIP通信により通信データを送受信する通信方法において、

第1の通信装置が、第2の通信装置の電話番号に基づきSIPプロキシサーバから前記第2の通信装置のIPアドレスを取得し、IPアドレスを取得したことに応じて、前記第1および第2の通信装置のうち、データ受信側の通信装置がHTTP準拠のデータ送受信プロトコルに基づきデータ送信側の通信装置に対してデータ送信要求を行ない、該データ送受信プロトコルに基づきIP網上で通信データを送受信することを特徴とする通信方法。

20.

21. 前記請求項 19 において、前記第1および第2の通信装置のうちデータ受信側の通信装置がHTTP準拠のデータ送受信プロトコルを用いるWWWサーバのデータに対するブラウズ、他リンクへのジャンプ、記録出力、転送などの処理を行なうためのWWW通信機能を有し、このWWW通信機能を用いてデータ送信側の通信装置から通信データを受信することを特徴とする通信方法。

22. 前記請求項 21 において、前記第1および第2の通信装置のうちデータ受信側の通信装置が前記WWW通信機能を用いてデータ送信側の通信装置

から受信した通信データに対してブラウズ、他リンクへのジャンプ、記録出力、転送などの処理を行なうことを特徴とする通信方法。

23.(補正後) 前記請求項19、21及び22のいずれか1項に記載の第1または第2の通信装置として動作することを特徴とする通信装置。

24.(補正後) 前記請求項19、21及び22のいずれか1項に記載のデータ送信側またはデータ受信側の通信装置として動作することを特徴とする通信装置。

25.(補正後) 前記請求項19、21及び22のいずれか1項に記載の第1または第2の通信装置の動作を制御する通信装置の制御プログラム。

26.(補正後) 前記請求項19、21及び22のいずれか1項に記載のデータ送信側またはデータ受信側の通信装置の動作を制御する通信装置の制御プログラム。

**Translation**

1000 PCT/PTO 1.1 APR 2005

PCT/JP2003/012979

PATENT COOPERATION TREATY



**PCT 10/530867** 530 867

**INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY**  
(Chapter II of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference <b>CFO17627WO</b>	<b>FOR FURTHER ACTION</b> See Form PCT/IPEA/416	
International application No. <b>PCT/JP2003/012979</b>	International filing date (day/month/year) <b>09 October 2003 (09.10.2003)</b>	Priority date (day/month/year) <b>10 October 2002 (10.10.2002)</b>
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC <b>H04L 12/64, 12/56, H04M 11/00</b>		
Applicant <b>CANON KABUSHIKI KAISHA</b>		

<p>1. This report is the international preliminary examination report, established by this International Preliminary Examining Authority under Article 35 and transmitted to the applicant according to Article 36.</p> <p>2. This REPORT consists of a total of <u>5</u> sheets, including this cover sheet.</p> <p>3. This report is also accompanied by ANNEXES, comprising:</p> <p>a. <input checked="" type="checkbox"/> (sent to the applicant and to the International Bureau) a total of <u>5</u> sheets, as follows:</p> <p style="margin-left: 40px;"><input checked="" type="checkbox"/> sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis of this report and/or sheets containing rectifications authorized by this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions).</p> <p style="margin-left: 40px;"><input type="checkbox"/> sheets which supersede earlier sheets, but which this Authority considers contain an amendment that goes beyond the disclosure in the international application as filed, as indicated in item 4 of Box No. I and the Supplemental Box.</p> <p>b. <input type="checkbox"/> (sent to the International Bureau only) a total of (indicate type and number of electronic carrier(s)) _____, containing a sequence listing and/or tables related thereto, in computer readable form only, as indicated in the Supplemental Box Relating to Sequence Listing (see Section 802 of the Administrative Instructions).</p>	
<p>4. This report contains indications relating to the following items:</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> Box No. I Basis of the report</p> <p><input type="checkbox"/> Box No. II Priority</p> <p><input type="checkbox"/> Box No. III Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability</p> <p><input type="checkbox"/> Box No. IV Lack of unity of invention</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> Box No. V Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement</p> <p><input type="checkbox"/> Box No. VI Certain documents cited</p> <p><input type="checkbox"/> Box No. VII Certain defects in the international application</p> <p><input type="checkbox"/> Box No. VIII Certain observations on the international application</p>	

Date of submission of the demand <b>05 April 2004 (05.04.2004)</b>	Date of completion of this report <b>17 November 2004 (17.11.2004)</b>
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

## INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

International application No.

PCT/JP2003/012979

## Box No. I Basis of the report

1. With regard to the language, this report is based on the international application in the language in which it was filed, unless otherwise indicated under this item.

- ☐ This report is based on translations from the original language into the following language \_\_\_\_\_, which is language of a translation furnished for the purpose of:
- ☐ international search (under Rules 12.3 and 23.1(b))
- ☐ publication of the international application (under Rule 12.4)
- ☐ international preliminary examination (under Rules 55.2 and/or 55.3)

2. With regard to the elements of the international application, this report is based on (*replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report*):

- ☐ The international application as originally filed/furnished
- ☒ the description:
- pages \_\_\_\_\_ 1-40 \_\_\_\_\_, as originally filed/furnished
- pages\* \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_
- pages\* \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_
- ☒ the claims:
- pages \_\_\_\_\_ 4-6, 10-12, 16-18, 21, 22 \_\_\_\_\_, as originally filed/furnished
- pages\* \_\_\_\_\_, as amended (together with any statement) under Article 19
- pages\* \_\_\_\_\_ 1, 7, 13, 19 \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_ 19 October 2004 (19.10.2004)
- pages\* \_\_\_\_\_ 23-26 \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_ 09 July 2004 (09.07.2004)
- ☒ the drawings:
- pages \_\_\_\_\_ 1-16 \_\_\_\_\_, as originally filed/furnished
- pages\* \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_
- pages\* \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_
- ☐ a sequence listing and/or any related table(s) – see Supplemental Box Relating to Sequence Listing.

3. ☒ The amendments have resulted in the cancellation of:

- ☐ the description, pages \_\_\_\_\_
- ☒ the claims, Nos. \_\_\_\_\_ 2, 3, 8, 9, 14, 15, 20 \_\_\_\_\_
- ☐ the drawings, sheets/figs \_\_\_\_\_
- ☐ the sequence listing (*specify*): \_\_\_\_\_
- ☐ any table(s) related to sequence listing (*specify*): \_\_\_\_\_

4. ☐ This report has been established as if (some of) the amendments annexed to this report and listed below had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).

- ☐ the description, pages \_\_\_\_\_
- ☐ the claims, Nos. \_\_\_\_\_
- ☐ the drawings, sheets/figs \_\_\_\_\_
- ☐ the sequence listing (*specify*): \_\_\_\_\_
- ☐ any table(s) related to sequence listing (*specify*): \_\_\_\_\_

\* If item 4 applies, some or all of those sheets may be marked "superseded."

# INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP 03/12979

## V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement

### 1. Statement

Novelty (N)	Claims	1, 4-7, 10-13, 16-18	YES
	Claims	19, 21-26	NO
Inventive step (IS)	Claims		YES
	Claims	1, 4-7, 10-13, 16-19, 21-26	NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1, 4-7, 10-13, 16-19, 21-26	YES
	Claims		NO

### 2. Citations and explanations

Document 1: JP 2001-16328 A (Converse Network Systems, Inc.), 19 January 2001, paragraphs [0027] to [0031]

Document 2: JP 2001-160866 A (Mitsubishi Electric Corp.), 12 June 2001, paragraphs [0066] to [0072]

Claims 1, 4, 5, 7, 10, 11, 13, 16, and 17

Document 1 discloses a feature wherein the IP address of a remote party is obtained by entering the telephone number of the remote party, and facsimile communication with the remote party is performed over the Internet using the IP address of the remote party thereby obtained.

Document 1 does not specifically indicate that communication is performed over a public telephone network when communication via the Internet is not possible, but document 2 discloses a feature wherein when a telephone call cannot be made via the Internet, the telephone call is made via a public telephone network.

The facsimile communication disclosed in document 1 and the telephone call disclosed in document 2 are both communications carried out using the Internet or a public telephone network, and thus, a person skilled in the art could easily conceive of applying the technical feature

disclosed in document 2 to the invention disclosed in document 1, thereby producing a constitution which switches to facsimile communication via a public telephone network when facsimile communication via the Internet is not possible.

Meanwhile, sending a request for the IP address of a remote party to an SIP server is conventionally done in a VoIP system.

Further, a person skilled in the art could easily conceive of a constitution that uses a known file transmission/reception protocol when carrying out communication of facsimile data with a remote party.

Claims 6, 12, and 18

Questions as to what kind of protocol to use when obtaining an IP address or when communicating with a remote party are merely design features fittingly determined at the discretion of a person skilled in the art, and no particular difficulty is recognized in the use of UDP or TCP, which are known.

Claims 19 and 21 to 26

Document 1 discloses a feature wherein when a transmitting party obtains an IP address and performs transmission of a facsimile, the receiving party immediately responds to the call and receives the facsimile, that is, the receiving party automatically receives the facsimile (see especially document 1, paragraph [0031] and elsewhere).

A feature wherein a communications device on a data-receiving side sends an HTTP-based data transmission request to a communications device on a data-transmitting side, and the communications device on the data-transmitting side transmits data in response to the data

transmission request is a technique conventionally performed on the Internet, and thus, no particular difficulty is recognized in the configuring of the invention disclosed in document 1 so that, for example, the calling side functions as a data-receiving device, which instead of performing facsimile communication after obtaining an IP address, performs HTTP communication by sending an HTTP-based data transmission request.